

## 臨床心理学研究科（専門職学位課程）

### ディプロマ・ポリシー（学位授与の方針）

鹿児島大学大学院臨床心理学研究科は、全学の学位授与の方針及び臨床心理学研究科の教育目標に鑑み、以下に挙げる能力を身につけ、所定の単位を修得した者に専門職の学位を授与します。

1. 臨床心理分野の高度専門職業人としての責任感、職業倫理観をもって心理支援ができる能力
2. 個人や組織・集団を対象とした見立てと心理支援ができる能力
3. 地域の歴史や文化を視野に入れ、それらの理解に立った心理支援ができる能力
4. 事例研究を行い、新たな課題探求ができる能力
5. 臨床心理分野で指導的な役割を担うことができる能力

## 臨床心理学研究科（専門職学位課程）

### カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）

鹿児島大学大学院臨床心理学研究科は、学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）に鑑み、以下に示す方針に基づいて、高度な専門性が求められる職業を担うための深い学識及び卓越した能力を培う教育課程（カリキュラム）を編成のうえ、実施します。

#### 1. 進学から学位取得に至るまで系統性のある教育課程の編成

- (1) 臨床心理分野の高度専門職業人として、専門的心理支援に必要な深い学識と卓越した能力を養成する体系化した教育を展開します。
- (2) 学内及び学外での実務教育を行い、地域に根ざした臨床心理分野の高度専門職業人としての責任感と倫理観を養成する教育を展開します。
- (3) 臨床心理分野において、指導的な役割を担うことができる実務家を養成する教育を展開します。

#### 2. 目的・目標に応じた方法による教育の実施

学位授与の方針に掲げる能力を育成するために、各科目の目的・目標に応じた方法による教育活動を行います。

#### 3. 厳格な成績評価の実現

各科目において教育・学修目標と評価基準を明確に示し、厳格な成績評価を行います。

## 臨床心理学研究科（専門職学位課程）

### 入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

鹿児島大学大学院臨床心理学研究科は、臨床心理分野の高度専門職業人として、深い学識と卓越した能力及び職業倫理を身につけ、国民のこころの問題に即応した心理支援ができる臨床心理士を養成することを教育目標としています。

#### 1. 臨床心理学研究科が求める学生像

- ・ 臨床心理学に関する専門的スキルを身につけたい人
- ・ 臨床心理学に関する実践力を身につけたい人
- ・ 臨床心理士資格の取得を目指す人
- ・ 臨床心理士資格を有しており、リカレント入学としてより高度なスキルや実践力を身につけたい人

#### 2. 入学前に身につけておいて欲しいこと

- ・ 学士レベルの基礎的な知識とスキル
- ・ 臨床心理学及び心理学に関する経験と幅広い知識
- ・ 基礎的な英語能力
- ・ 専門的心理支援を学ぶために必要となる柔軟な思考力と判断力

#### 3. 入学者選抜の基本方針

- ・ 一般選抜では、筆記試験において、臨床心理士に求められる臨床心理学及び心理学に関する幅広い知識について評価し、外国語（英語）試験では、TOEIC のスコアにもとづき基礎的な英語能力を評価する。口述試験は、筆記試験を受けた者を対象に行い、臨床心理学に関する経験や知識、及び専門的な心理支援を学ぶために必要となる柔軟な思考力と判断力、臨床心理士になる意志の確認や対人援助職としての適性などを評価し、これらの評価を総合して選抜を行う。
- ・ 社会人特別選抜では、筆記試験において、臨床心理士に求められる臨床心理学及び心理学に関する幅広い知識について評価し、外国語（英語）試験では、TOEIC のスコアにもとづき基礎的な英語能力を評価する。口述試験は、筆記試験を受けた者を対象に行い、臨床心理士になる意志の確認や対人援助職としての適性に加え、社会人経験を通して得た臨床心理学に関する経験や知識、より高度なスキルや実践力を身につけるために必要な能力などを評価する。すでに臨床心理士資格を有している者については、これまでに獲得した臨床心理学に関する経験や知識、より高度なスキルや実践力を身につけるために必要な能力などを評価する。いずれの場合も、筆記試験、外国語試験、口述試験の評価を総合して選抜を行う。

- 外国人留学生特別選抜では、筆記試験において、臨床心理士に求められる臨床心理学及び心理学に関する幅広い知識について評価する。外国語（英語）試験は、TOEICのスコアにもとづき基礎的な英語能力を評価する。さらに、提出された日本語能力についての証明書等にもとづき日本語能力について評価する。口述試験は、筆記試験を受けた者を対象に行い、臨床心理学に関する経験や知識、及び専門的な心理支援を学ぶために必要となる柔軟な思考力と判断力、臨床心理士になる意志の確認や対人援助職としての適性などを評価する。これらの評価を総合して選抜を行う。